

令和元年度 市民活動応援補助金 活動発表資料

【市民提案型】 やすらぎクラブ長岡京

活動事業名 いきいき交通安全

活動内容

① 団体紹介

長岡京市に在籍する60歳以上の者で構成しています。2019年4月1日現在 会員数は2,666名。昭和39年に発足し、昭和49年に長岡京市老人クラブ連合会へ改組、平成30年にやすらぎクラブ長岡京に改称しました。増大しつつある高齢者層に向けて、関連行政機関 特に市高齢介護課、交通政策課、社会福祉協議会等と協力をしつつ、心身の健康第一・安全第一の実現を目指しています。特に一般市民への働きかけを強め、同世代の組織化に努めていきます。

② 採択事業の課題意識・対象者・目標など

「高齢者が加害者にも被害者にもならない 安心して生活できる長岡京市」の実現を目指しています。交通弱者と呼ばれる高年齢の歩行者や原付バイク・自転車の利用者と、自動車運転者の関係について学んでもらうために体験型の講習会を行いました。広い範囲の層に呼びかけるため、自動車教習所の協力による実習も行いました。

③ 実際に事業を行ってどうだったか、補助金をどう活用したか、成果や今後の見通しなど

各種出前講座の開催状況(1月末現在)

- ・「交通安全教室」小学校自転車教室 のべ11件、772名
- ・各種団体出前教室「高齢介護課共催 健康フェスタ」10件、381名
- ・向日町警察署・自動車教習所利用 6件、15名
- ・そのほか 31件、1115名に対し教室開催。

補助経費は反射材入りアクセサリーの費用、教習所借用費用、反射訓練ソフト、機材等に活用。

今後は、多世代交流を兼ねて、子どもの中でも突出して事故に遭うことが多い7歳児に向けた交通安全教室を市と協力して開催できないか検討しています。